

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	介護職員の人員の確保が難しく、現状余裕を持った人員体制は取れていない。 その為に、社内研修や外部研修に参加することが困難になっている。	職員の介護技術・知識の向上をホーム理念にも掲げているので、人員体制をしっかりと整え、今後は研修もしっかりと行って行きたい。	本社の人事部と協力し、人員の確保に今後も力を入れていく。合わせて、人員が働きやすい環境を作り、離職を防ぐ取り組みも適宜行っていく。研修については、計画を立て社内・外部共に参加できるような体制づくりを行っていく。	12ヶ月
2	2	地域との交流に関しては、まだまだ十分ではなく、今後さらなる拡充が必要である。	ホーム理念にも地域交流・貢献を掲げているので、今後は自治会との交流、地域住民の方との交流、ボランティアの受け入れ等も検討し、拡充を目指す。	事業所として、地域交流員会を立ち上げ、その中で色々な地域イベントの情報を基に、参加・貢献計画を立て実施していく。ボランティアについても、船橋市の情報から、お客様にあったボランティアの受け入れを計画していく。	12ヶ月
3	4	民生委員の方は、運営推進会議に毎回参加頂いており、ご協力を多々頂いておりますが、自治会の会長様にはご参加頂けていない。	こちらから会長様にもっと働きかけを行い、運営推進会議にご参加頂けるようにしたい。 自治会のイベントへの参加・貢献を行う事により、親交を深めていきたい。	まずは、地域交流委員会で施設としてしっかりと地域貢献を行った上で、会長様に働きかけを行っていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。